

1月に受け取ったアルバイト収入を2月に収入申告する際の記入例です。

別記第14号様式(第4条関係)

収入・無収入申告書

(提出先)

令和2年 2 月 2 日

①日付(申告書を記入した日)

②現住所

申告者住所 足立区中央本町〇-△-×

③申告者の氏名

氏 名 〇〇 ××

を記入する。

1 収入申告(すべての収入について書いて下さい。)

(1) 収入の種別(具体的に書いて下さい。)

(2) 収入の状況

区 分		今 月 分 (月末までの予定を含む)	前 3 月 分	
			1 月分	月分 月分
収入総額(ア)			70,000円	
内 訳	働いて得た収入		70,000円	
	年金、手当等			
	仕送り等その他の収入			
働いた日数				
1日平均働いた時間				
必要経費(イ)	交通費		2,940円	
差引手取収入(ア)-(イ)			67,060円	
住所 主な収入元 名称		〇〇ストア△△店	67,060円	

受け取った  
収入を記入

必要経費を記入  
・ 交通費  
・ 雇用保険  
・ 所得税  
・ 社会保険料  
・ その他収入を得るた  
めに必要な経費

収入から、必要経費を  
差し引いた金額を記入

(3) 仕事の状況

単価

収入元を記載

2 無収入申告(下のらんに入りのない理由を具体  
(理由)

注意事項 1 虚偽の申告をして生活保護法の保護を受け  
合は、生活保護法第85条の規定により3年以  
上罰せられることがあります。  
2 この申告書を 月 日までに当事務所  
へ提出をされることがありますからご注意

・ 給与明細など収入確認書類を添付してください。  
・ 進学や就職のためなどの目的で  
貯金することが認められている場合、  
貯金額が分かる口座の写しも添付してください。

# 「収入・無収入申告書」の提出のしかた

収入に変動があった場合の届出は生活保護法第61条により義務づけられています。生活保護費を正しく受け取るために、必ず以下のきまりを守り、提出して下さい。

なお、**郵送による返送も可能**です。

申告者住所と氏名の欄 15歳以上の方は、必ず、本人が記入してください。

ただし、障がいなどの理由で申告者本人が記入できず代筆となる場合は、欄外に「代筆」と記載し、「代筆者の氏名及び申告者との関係」を記入のうえ代筆者押印をお願いします。

## 1. 収入申告

(1) 収入の種別の欄 正社員、パート、仕送り、など具体的に書いて下さい。

(2) 収入の状況の金額欄 収入認定の有無にかかわらず「すべての収入」を記入して下さい。

- ① 収入は、内訳の枠内に、働いて得た収入、年金、手当などの収入、仕送りなどその他の収入に分けて記入してください。
- ② 年金、手当等は、通知書など金額の確認ができる原本の書類を提出するか、振り込みのあった通帳を提示して下さい。
- ③ 生きがい奨励金などの臨時的給付金は、その他の収入欄に記入して下さい。
- ④ 児童手当も収入認定となります。児童手当の支給がある方は必ず、通知書類や、振込み通帳などを提示して収入申告をして下さい。
- ⑤ 給料など働いた収入は、働いた日数と1日に平均働いた時間（おおよその時間）を、交通費などの必要経費は、必要とする項目に分けて、必要経費（イ）に記入して下さい。
- ⑥ 就労給与の収入申告時には必ず、給与明細書の原本を添付して下さい。給与明細は福祉事務所でコピーをとったうえ、返却します。
- ⑦ 「主な収入元」には、本社などの所在地名称でなく、実際に働いているところなどの住所、名称を記入して下さい。

（就労先から、給与明細書が発行されない等の場合は、福祉事務所で定められた「給与証明書」により申告することも可能です。その際は地区担当員にご相談下さい）

(3) 仕事の状況（単価、1日あたりの平均出来高）欄 時給制の方は、1時間あたりの単価と1日あたりの平均収入を記入してください。

## 2. 無収入申告

生活保護費以外の収入がない場合は、「1. 収入申告」(2)収入の状況の収入総額（ア）の収入の無かった月の欄に、「0」または「なし」と記入して下さい。さらに、「2. 無収入申告」の下（理由）の欄に、必ず「無収入である理由」を書いて下さい。働ける方は、収入がなくても毎月申告して下さい。不明な点は地区担当員にお聞き下さい。

提出期限      年      月      日（ ）

足立福祉事務所長